

沿革

- 昭和40年 3月 天理市二階堂南菅田町119に初代社長 田中 祥元が田中製作所創業
神山鉄工所に8年間勤務後独立し、協力工場としてスタート、小ねじを主に制作する。
- 昭和43年 4月 工場敷地250坪に一部増築して小ねじを主に独立した製造販売業に転換
- 昭和45年 3月 三立機械よりねじ組込機を導入、順次増設し小ねじと、組込みねじメーカーとしてスタート
- 昭和47年 3月 工場増築、法人に変更し株式会社日滉精螺製作所を設立、
機械の増設、ヘッダー、ローリング、組込み機など増設
- 昭和47年12月 同年よりタッピングの製造開始
- 昭和49年10月 順次増設、増築
- 昭和53年 3月 隣接地100坪購入、倉庫新築
- 昭和58年 4月 二階建事務所新築
- 昭和60年 5月 順次新築ヘッダー増設
- 平成 3年 5月 天理市二階堂北菅田町102番地に80坪の倉庫増築
- 平成 6年12月 天理市西長柄町657(工業団地)に635坪の土地購入
- 平成 7年 1月 本社及び本社工場の建設着工
- 平成 7年10月 26日より西長柄町657に新社屋完成、移転
- 平成12年 3月 ISO9001を取得
- 平成15年10月 西長柄町の工場が手狭のため天理市唯一の工業地域に1530坪の物件並びに用地を取得
- 平成15年12月 ISO14001を取得
- 平成16年 1月 工事着工
- 平成16年 5月 6日より新社屋完成、総合移転を計り営業開始
- 平成19年 3月 資本金3000万円へ増資
- 平成23年 2月 新工場着工
- 平成23年 3月11日 東日本大震災
- 平成23年 3月 社員新駐車場取得
- 平成23年 5月 新工場完成
- 平成23年 9月 中島田製2D3B 1号機 NP81 導入
- 平成24年 9月 中島田製2D3B 2号機 NP81 導入
- 平成26年 中島田製高速ヘッダー NS41 1号機、2号機 導入
引張試験機 導入
- 平成27年 6月 中島田製2D3B 3号機 NP60 導入
東田製 ローリング機 組込転造課へ導入
- 平成28年 三明製 10R、6R 組込転造課へ導入
- 平成29年 6月 選別課 二直体制始まる。
- 平成29年 7月 小田熔工所製 洗浄機 組込転造課へ導入
- 平成30年10月、11月 中島田製 高速ヘッダー(NS61、NS41) 5号機、6号機 導入
- 令和元年10月8日 2代目社長 田中 祥敦 就任
- 令和元年10月26日 仕入先を交えて会長、社長就任祝賀会を催す。
- 令和 2年 2月 コロナウイルス パンデミック発生
- 令和 2年 4月 緊急事態宣言が発表され、定時勤務体制をとる。(約3ヶ月)
- 令和 2年12月 中島田製高速 NS41 7号機、8号機 導入
ユタカ製 テーブル式画像マイコン 導入